



2019年度 第3回定例研修会

12月13日(金)、丸亀市のひまわりセンターで、第3回定例研修会が開かれました。高松市のスクールソーシャルワーカーの福島唯那さんが報告を行い参加者で事例検討を行いました。

(事例発表者・福島 唯那さん)

今回、研修会で事例報告の機会をいただきましたので、どのように関わっていけば良いのか悩んでいた事例をあげさせて頂きました。

長期欠席や家庭環境のしんどさなど様々な課題がある中で、卒業後に向けてどのように関わり、必要な資源につなげていけば良いのか…と悩んでいたケースでした。参加して頂いた皆さんから様々な意見をいただく中で、自分自身がこのケースについて「問題のある家庭」というように捉えてしまっていたことに気づき、反省しました。このケースについての見方を変えていかなければならないと感じました。また、子どもの思いを聴き、子どもを中心とした支援が出来ているのか、家庭に寄り添うことが出来ているのか、他のケースにおいても気をつけていきたいと改めて実感しました。

研修会終了後の話になりますが、子どもの思いや保護者の考えを聴きながら、望む進路につなげていくことが出来ました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。



(参加者・石川 菜生子さんの感想)

中学校卒業後のことも視野に入れて、つながるべき資源を考える機会になりました。課題がたくさんある家庭として捉えるのではなく、その家庭にどう寄り添えるのか。様々な意見を聞き、学ぶことが出来ました。ありがとうございました。

2019年度 第4回定例研修会

1月10日(金)に丸亀市のひまわりセンターにおいて、「丸亀市におけるSSW活動について」というテーマで丸亀市のスクールソーシャルワーカーの高木 千晶さん、土居 やよいさんのお二人に実践報告をして頂きました。

今回の研修会では、丸亀市におけるSSW活動について実践報告を行いました。具体的には、丸亀市教育委員会所属として丸亀市という地域の中でのSSWerの役割や活動内容、専門職としての必要性の他、実際に各SSWerが関わったケースを事例報告しました。SSWerに求められる役割は、対象となる個人から保護者やキーパーソンとなる人の支援、SSW活動の拠点となる学校に対する働きかけや、関係機関とのネットワークの構築や連携・調整等多岐にわたります。その中で専門職として難しい判断をしていかなければなりません。

丸亀市には2名のSSWerがいます。その2人で内容を話し合い、今回の活動報告ができました。この報告を通じ、他のSSWerの方々から意見を頂くことにより、丸亀市という地域性、学校の特徴、SSWer同士の関係性やその“つながり”の強みや大切さを改めて感じる事ができました。そして、この意見交換を今後の実践に活かしていきたいと思いました。(丸亀市スクールソーシャルワーカー 土居 やよい)

2月14日(金)に宇多津町のユープラザうたづにおいて、第5回定例研修会が行われました



今回の研修では、今年度の研修テーマである「学校文化とSW」を振り返りつつ、「研修3か年計画」の総まとめとなる研修会となりました。

研修では「スクールソーシャルワーカーとして大事にしていきたいこと」を参加者の中でグループワークを通して共有しました。

参加者で「SSWerとして大切にしたい5箇条」を作成しました。

- ① 私たちは全ての人の権利を尊重し、その人やその人を取り巻く環境の力・可能性を信じます。
- ② 私たちは子どもの伴走者のひとりとして、かかわります。
- ③ 私たちは子どもの自己実現に向けて、連携します。
- ④ 私たちは子どもの最善の利益を保障できる環境を社会と共にコミュニケーションを図りながら取り組みます。
- ⑤ 私たちはSSWerの価値・倫理を基盤として、仲間と自己研鑽します。

会員紹介！

福家 恭子さん (高松市SSWer)

昨年4月から高松市のSSWerとして勤務しています。初めての教育現場で戸惑うこともありますが、子ども達や先生方、そして先輩SSWerに助けていただきながら日々過ごしています。

最近、とても嬉しいことがありました。学校で話したことのない子から(スーパーで)名前を呼んでもらえたのです。子ども達はどんな時も私に勇気を与えてくれます。その勇気を支援にして返していけるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

高田 沙織さん (坂出市SSWer)

坂出市のSSWerになって、まもなく2年。週5日、中学校1校で勤務しています。先生方にはご飯や旅行に誘って頂き、職員室でも授業の空いている先生で集まっておしゃべり。子ども達には、「先生聞いて～」と廊下を歩いていると誰かが声をかけてくれます。今日の出来事や勉強、友達の話などなど普通の会話。そんな会話から、虐待、いじめ、リストカットなど出てくる事もあります。これからもサインを見逃さないように信頼関係を築いていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

香川スクールソーシャルワーカー協会 ロゴマーク完成！



香川スクールソーシャルワーカー協会のロゴマークが完成しました！香川県の県花であるオリーブとSSWを組み合わせたロゴマークとなっています。

このロゴマークは、子どもの未来をつつみこむようなSSWerを表現しています。また、そんなSSW協会でありたい、という思いを込められています。

お知らせ

今後の研修会等についてのお知らせです。

- ◆ 香川スクールソーシャルワーカー協会 2020年度総会
4月19日(日) 9:30~11:30 綾歌総合文化会館アイレックス 小研修室
(総会終了後に懇親会あります)



編集・発行

※詳細につきましては協会からの案内をご確認ください。

今年度最後のニュースレターとなりました。今年度も「平成」から「令和」への改元、最近では新型コロナウイルスなど…様々なことがあった1年でしたね。来年度はどんな1年になるでしょうか。期待していきましょう！

最後になりましたが、ニュースレターや実践報告集の作成など、編集広報委員の活動にご協力いただきありがとうございました。また、来年度も編集広報委員の活動にご協力よろしくお願いします。

香川スクールソーシャルワーカー協会 編集広報委員 清水 川添 高田 波多江 福島

事務局：四国学院大学西谷研究室内 香川県善通寺市文京町3-2-1 ☎ kagawa.k.ssw@gmail.com

